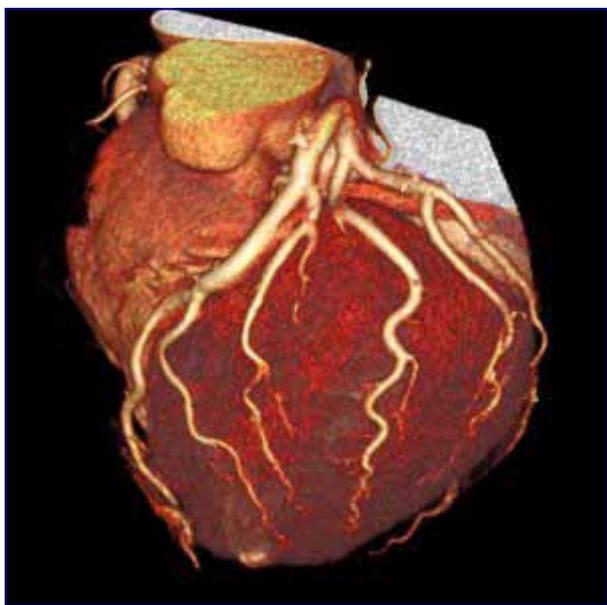


64列マルチスライスCTの導入により 外来で冠動脈造影検査が可能となりました！！

狭心症などの診断には、従来は入院しておこなう心臓カテーテル検査が必要でした。しかしこのたび64列マルチスライスCTの導入により、心臓カテーテル検査を行わず外来での心臓血管（冠動脈）造影が可能になりました。このCT装置は1mm程度の細い血管まで描出する事が可能で、約15秒の息止めさえすれば撮影が終了します。

また、このCT装置では冠動脈の狭い部分の検査以外にも、血管壁に生じるプラークの性状を知ることができます。冠動脈プラークは狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患の発症に関与しており、今後虚血性心疾患の治療に貢献するものと考えられます。



64列マルチスライスCT使用 による心臓血管造影検査の写真

従来のCT装置（8、16、32列）と比べ、短時間で、格段に美しい画像が撮影でき、三次元画像として立体的な構造を理解するのに役立ちます。また血管以外にも、骨・関節、消化管などにも広く利用されています。



呉医療センターへ2月に導入した 64列マルチスライスCT装置

『呉心臓センター』は、循環器科、心臓血管外科、救命救急部、手術部、地域医療連携室などの協力で、地域で唯一、心臓当直医師による24時間診療体制を行っています。

『呉心臓センター』は休日、夜間の診療体制に特に力をいれていますが、日常診療でも循環器科、心臓血管外科は、芸南地域で最大数の心臓カテーテル治療、心臓大血管手術を提供しています。

心臓疾患の緊急時は「呉心臓センター」へ

時間内（平日8時30分～17時15分）・救急外来受付 (0823) 22-3111 内線3000番
 時間外、夜間休日（上記以外の時間帯） ・救急外来受付 (0823) 23-1020

問い合わせ先

〒737-0023 広島県呉市青山町3番1号
 独立行政法人国立病院機構
 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療連携室
 TEL (0823) 22-3111
 ホームページ <http://www.kure-nh.go.jp/>

当院のロゴマークは『なだらかな海』と『爽やかな風』の自然な調和を表現しております。

